

ハンドボール NO. 24

Japan
Handball
Association

<input type="checkbox"/>	社会人	<input type="checkbox"/>	全国大会	<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	学生	<input type="checkbox"/>	ブロック大会	<input type="checkbox"/>	女子
<input type="checkbox"/>	高専	<input type="checkbox"/>	都道府県大会		
<input checked="" type="checkbox"/>	高体連	<input type="checkbox"/>	地区大会		
<input type="checkbox"/>	中体連				
<input type="checkbox"/>	小学生				
<input type="checkbox"/>	県協会				

試合番号 北電B-男11

年月日 2021年8月16日(月)

大会名 令和3年度全国高等学校ハンドボール選手権大会 北電B-男11

公式記録用紙

A	高知中央高等学校						秋田県立湯沢高等学校						B		
都道府県	福井県		市町村	永平寺町		会場	北陸電力福井体育館フレアBコート						回戦	1回戦	
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B	
7m得点/総数	0/0		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数		
			1	2 後半	3				1	2 後半	3	/1			
			2810	2844					930	427	2627				

No.	高知中央高校	G	W	2	D	DR	No.	湯沢高校	G	W	2	D	DR
1	尾崎 琉翔						1	高橋 喬空					
2	楠原 颯馬		1				2	仙道 塁	5				
3	岡林 歩紀						3	伊藤 煌人					
4	後藤 圭汰						4	小坂 輝	1				
5	窪田 瑛翔		3				5	高橋 永匠					
6	森 瑞生						6	倉田 隼士					
7	北岡 卓士		3				7	佐々木 龍之介	4				
8	山本 琉晴						8	佐藤 大斗	2				
9	佐藤 遥規		3				9	藤原 唯人					
10	藤本 航汰		2	1			10	仙道 光瑠	4				
13	亀谷 拓利		1				11	米山 佳寿					
14	堀 光志郎		11				12	木村 蒼空					
15	小柳 貴裕		4				13	齋藤 蒼維	2				
16	岡崎 天翔						15	首藤 欣英	8				
役員A	山口 修						役員A	森 義則					
役員B	小柳 仁史						役員B	小西 雅典					
役員C	戸梶 雄斗						役員C	猪岡 周生					
役員D							役員D						

A	山口 修	チーム役員A署名	森 義則	B
---	------	----------	------	---

レフェリー	後藤 拓	永田 真也	後藤 拓	永田 真也
TD	小林 亮太	田中 秀昭	小林 亮太	田中 秀昭
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール NO.26

令和3年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2021年 8月 16日 月曜日
会場	北陸電力福井体育館フレアBコート
種別	男子
回戦	1回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
スコア	高知中央	28	14-14	26	湯沢
			後半		
			14-12		
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半
戦評	<p>湯沢からのスローオフ。湯沢⑦佐々木が7mTで先制するも、高知も⑩藤本のサイドシュートですかさず同点に。その後互いに点を取り合い、序盤は一進一退の攻防を展開した。その後高知にややミスが続き、湯沢がリードする。11分、湯沢⑩首藤が退場となるが持ちこたえ15分に8-6で湯沢リードとなる。その後高知はDFが機能し、GK⑩岡崎の堅守から高知が4連取で20分に10-8で逆転する。たまたま湯沢はタイムアウトから立て直しを図るが、高知GK⑩岡崎が好セーブを連発し追従を許さない。その後は両チームGKの堅守でお互いに得点を許さない展開となるが、高知が着実に加点し、リードを保つ。しかし27分に高知⑩藤本が退場となった間に湯沢が確実に点差を縮め、14-14の同点で前半を終えた。</p>
	<p>後半は湯沢⑦佐々木、②仙道の連取で抜け出すが、高知もジリジリ追い上げ、5分には17-17の同点に追いつく。その後もお互い譲らず一進一退の攻防を展開する。高知は速攻などで着実に加点し14分、21-19でさらにリードを駆けよとするが、湯沢GK①高橋が気迫のセーブでこれを許さない。その後互いに堅守やミスが続き、高知が2点リードを保ったまま試合は終盤へ。その後は互いに点を取り合い、ラスト5分、高知が26-23でリードを保つ。26分湯沢がタイムアウト後の攻撃を⑩首藤が中央から毅然に決め追い上げるも、直後の攻撃で高知⑩野濱がロングを決めこれを許さない。ラスト1分、湯沢がプレスDFで追い上げを図るも届かず、28-26で高知が勝利した。</p>

記入者 安藤功規